

共同企画第一弾

## 東京モノレール・南海電鉄 共同広告企画

### 羽田・関空 空港アクセスプレミアム額面企画 参考資料

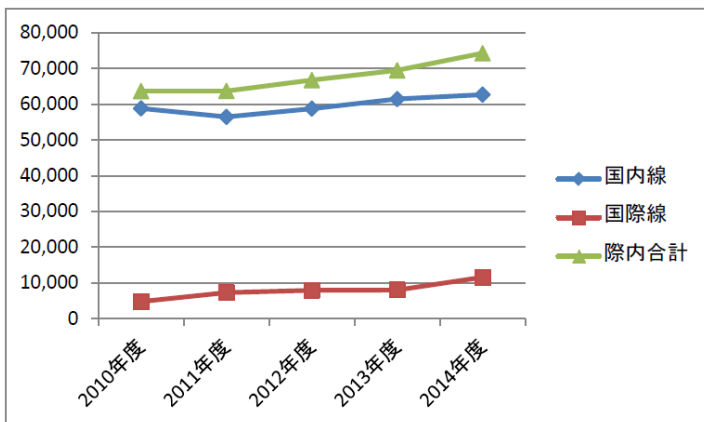
平成27年10月



羽田空港は、最新データでは2014年度は旅客数が7,400万人※を越え、そのうち約16%の約1,160万人は海外便利用客となっており、羽田空港が2010年10月に新国際線ターミナルが開港して以来、2014年3月の国際線が増便されたこともあり、その数は年々増加しております。2020年オリンピック開催年までに最大3.9万回の国際線発着枠増を計画しており、さらなる利用者増が見込まれます。

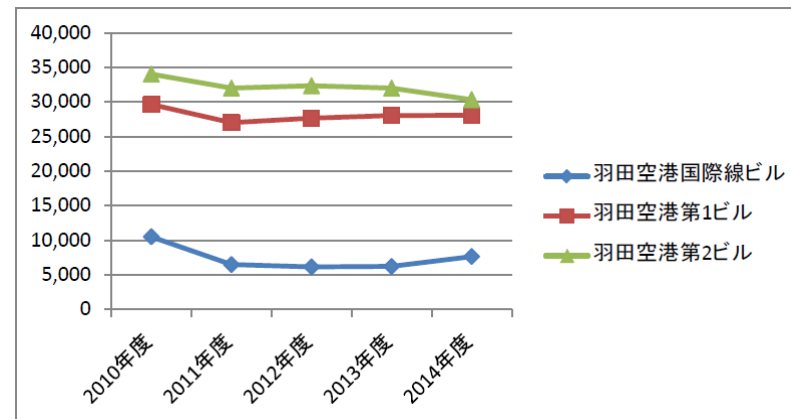
※国土交通省「暦年・年度別空港管理状況調書」より

羽田空港旅客数推移(年間/千人)



※国土交通省「暦年・年度別空港管理状況調書」より

東京モノレール羽田空港3駅乗降人員推移グラフ(1日平均/人)



※モノレール・エージェンシー調べ

東京モノレール羽田空港3駅乗降人員推移(1日平均/人)

駅名 (前年比)	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
羽田空港国際線ビル	※10,499	6,467	6,130	6,197	7,629
			94.8%	101.1%	123.1%
羽田空港第1ビル	29,636	27,005	27,645	28,032	28,070
	94.5%	91.1%	102.4%	101.4%	100.1%
羽田空港第2ビル	34,033	32,001	32,345	31,996	30,344
	102.4%	94.0%	101.1%	98.9%	94.8%

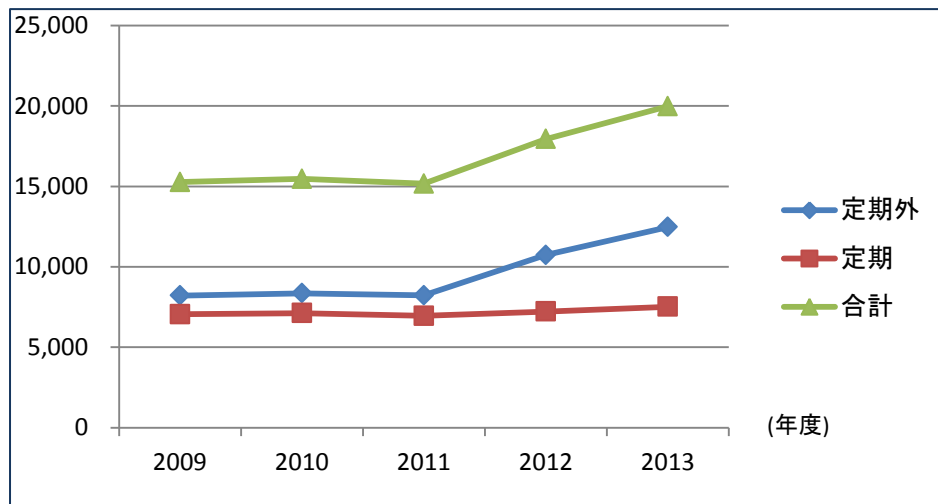
※10/21開業後162日間の平均値

# 南海関西空港駅の乗降人員は5年間で30%増！

関西国際空港は、最新データでは2014年度は旅客数が2,000万人※を越え、そのうち海外便旅客が2/3を占めています。発着回数も3年前の25%増の14万5千回※となっており、さらなる計画によって今後も成長が見込めます。

※新関西国際空港(株)資料による

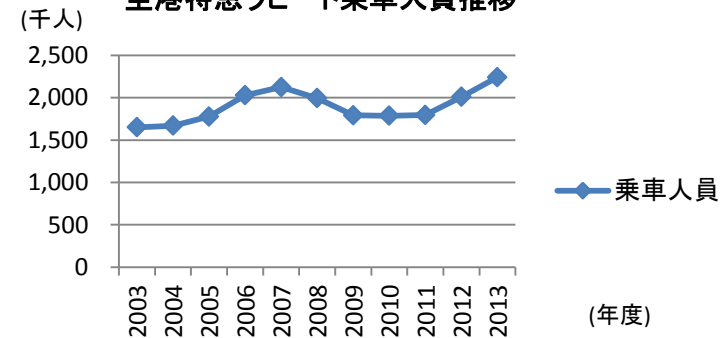
南海関西空港駅乗降人員推移グラフ(1日平均/人)



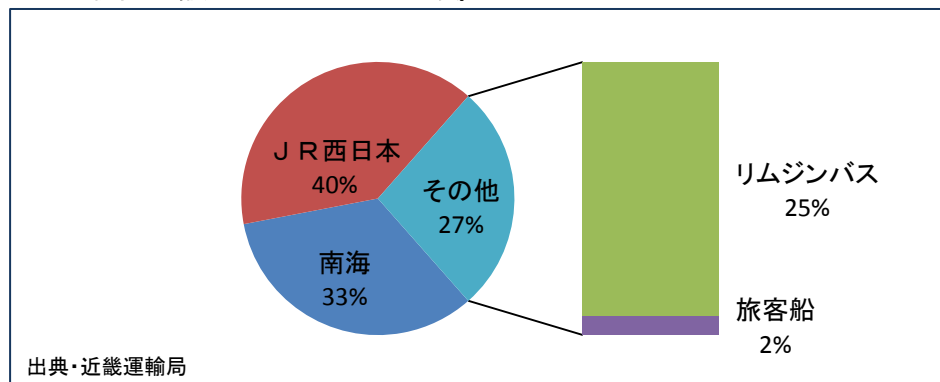
南海関西空港駅乗降人員推移(1日平均/人)

年度	定期外	定期	合計	指数
2009	8,213	7,052	15,265	100.0
2010	8,348	7,117	15,465	101.3
2011	8,220	6,945	15,165	99.3
2012	10,724	7,212	17,936	117.5
2013	12,464	7,519	19,983	130.9

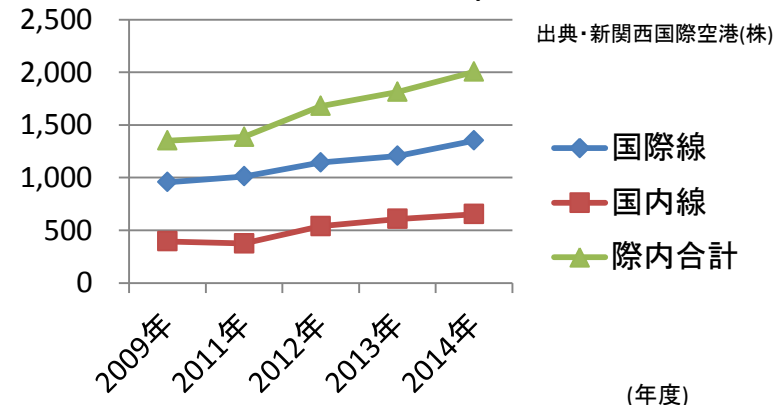
空港特急ラピート乗車人員推移



交通機関別輸送比率 (平成25年度/1日平均)



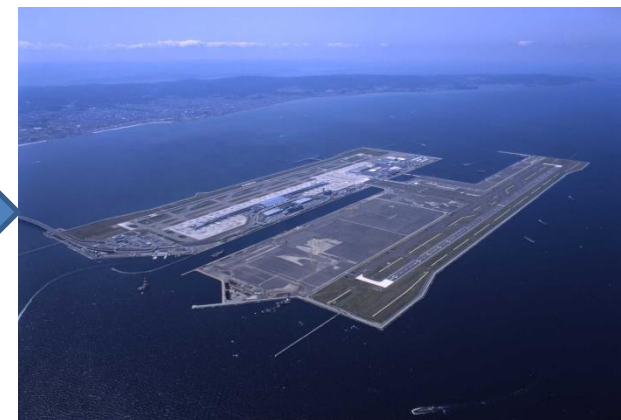
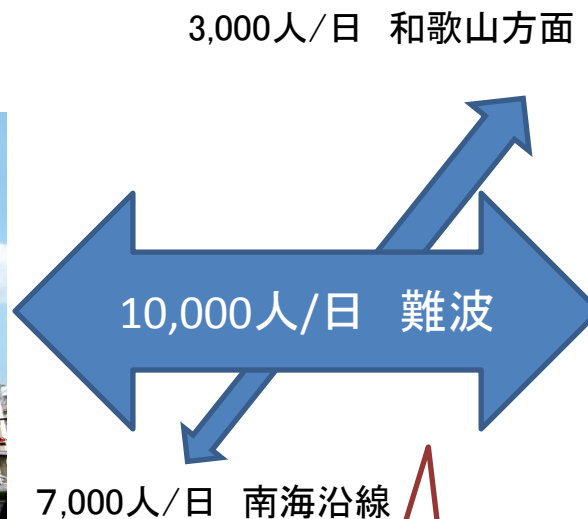
関西国際空港旅客数推移(1日平均/人)



関西国際空港の利用者の内、1/3が南海電鉄を利用しています。  
 またそのうち、約半数(約10,000人)が難波へ直接移動しています。  
 さらに、その10,000人のうち3,500人が外国人となります。



248,965人/1日平均  
 平成25年度南海電鉄



日本人 6,500人/日  
 外国人 3,500人/日

アクセス	利用者数	比率
南海電鉄	18,814	33.5%
JR西日本	22,190	39.5%
リムジンバス	14,098	25.1%
旅客船	1,047	1.9%
合計	56,149	

平成25年度近畿運輸局

